

F5 あなたのお住まいは次のうちどれですか。(1つに○)

1. 持ち家の一戸建て 3. 賃貸の一戸建て 5. その他
2. 持ち家の集合住宅 4. 賃貸の集合住宅 [具体的に：]

F6 あなたは、府中市にお住まいになって何年ですか。(1つに○)

1. 1年未満 5. 10年以上 20年未満
2. 1年以上 3年未満 6. 20年以上 30年未満
3. 3年以上 5年未満 7. 30年以上
4. 5年以上 10年未満

F7 あなたは介護保険の要介護認定を受けていますか。(1つに○)

1. 要介護認定を受けた(要支援1・2、要介護1・2・3・4・5)
2. 要介護認定を受けていない
3. わからない

F8 あなたは、障害者手帳をお持ちですか。(1つに○)

1. 身体障害者手帳 3. 精神障害者保健福祉手帳
2. 愛の手帳 4. もっていない

F9 あなたの就労形態はつぎのうちどれですか。(1つに○)

1. 自営業・事業主 6. パート・臨時の勤め
2. 管理職 7. 主に家事に従事
3. 事務・専門技術職 8. 学生
4. 労務・サービス職 9. 無職
5. 自由業 10. その他〔具体的に：]

あなたの「認知症」に関する日頃の関心をおたずねします

認知症とは、通常のもの忘れとは異なり、覚えたり考えたり判断する力が障害を受け社会生活に支障をきたすようになった状態をさします。それを引き起こす原因としてアルツハイマー病等の病気や脳血管疾患などがあります。厚生労働省の推計によれば、日本でも認知症の人数はこれから大幅に増えることが予測されています。

問1 あなたは日頃、この「認知症」に日頃どの程度関心がありますか

1. とても関心がある
2. まあまあ関心がある
3. あまり関心がない
4. まったく関心がない
5. 初めて聞いた

問 1-1 問1で「1. とても関心がある」、「2. まあまあ関心がある」と回答した人におたずねします。それはどのような理由からですか。（いくつでも○）

1. 自分や自分の家族が認知症になるかもしれないから
2. 自分の家族に認知症になった人がいるから
3. 知人や知人の家族で認知症になった人を知っているから
4. 身近な地域、職場などで認知症になった人がいるから
5. 新聞やテレビ、マスコミで話題になっているから
6. 福祉や介護に関連した仕事をしているから
7. その他〔具体的に： _____〕

問 1-2 問1で「3. あまり関心がない」、「4. 関心がない」と回答した人におたずねします。それはどのような理由からですか。（いくつでも○）

1. 自分や自分の家族は認知症にならないと思うから
2. 認知症のことはふだん考えたこともないから
3. 認知症のことなどはできれば考えたくないから
4. その他〔具体的に： _____〕

問2 あなたは認知症について、次のようなことを知っていますか。(いくつでも○)

1. 認知症は、脳の病気を原因疾患とし誰にでも起こりうるものであること
2. 認知症の症状には、もの忘れから来る中核症状と、身体状況や環境に影響される周辺症状とがあること
3. 認知症の抑制には、食生活や生活習慣等改善の効果があると認められていること
4. 認知症は高齢期だけでなく、若年期や初老期でも発症する(若年性認知症)こと
5. 認知症は早期に発見することにより、進行を遅らせることができること
6. どれも知らなかった

問3 あなたは家族や職場、地域で「認知症」のことを話し合う機会がありますか。(1つに○)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. よく話し合う | 3. めったに話さない |
| 2. 話すことがある | 4. 話したことはない |

問3-1 問3で「1. よく話し合う」、「2. 話すことがある」と回答した人におたずねします。どなたと、どのようなこととお話しますか。自由に記入してください。

あなたの日頃の活動についておたずねします

問4 あなたは、隣近所の人と、どの程度おつきあいしていますか。(1つに○)

1. 個人的なことを相談し合える人がいる
2. さしさわりのないことなら、話せる相手がいる
3. 道で会えば、あいさつをする程度の人ならいる
4. ほとんど近所づきあいをしない

問5 あなたは地域活動やボランティア活動、お住まいの地域の行事にどの程度参加していますか。(1つに○)

- 1. よく参加している
- 2. 時々参加している

- 3. あまり参加していない
- 4. 全く参加していない

問5-1 問5で「1.よく参加している」または「2.時々参加している」と答えた方におたずねします。どのような活動に参加していますか。

(いくつでも○)

- 1. 町内会、自治会などの活動
 - 2. 子ども会やPTAの活動
 - 3. 老人クラブの活動
 - 4. 婦人会の活動
 - 5. 地域でのボランティア活動
 - 6. 防災訓練や交通安全運動
 - 7. お祭りや運動会などのレクリエーション活動
 - 8. その他
- 〔具体的に： 〕

問6 近所に、高齢者や障害のある方の介助・介護、子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けをしたいと思いますか。(いくつでも○)

- 1. 安否確認の声かけ
- 2. ちょっとした買い物やゴミ出し
- 3. 食事や掃除・洗濯の手伝い
- 4. 通院の送迎や外出の手助け
- 5. 子どもの預かり
- 6. 話し相手や相談相手
- 7. 災害時の避難の手助け
- 8. 具合がよくないときに、病院等に連絡する
- 9. その他〔具体的に： 〕
- 10. 特にない・わからない

認知症に対するお考えをおたずねします

問7 あなたは自分が認知症になる時に備えて、どのようなことを準備したいとお考えですか。(いくつでも○)

- 1. 医療や介護について、希望を書き記す
- 2. 医療や介護について、希望を家族や周りの人に伝える
- 3. 信頼できるかかりつけの医師を見つける
- 4. 自分に代わって意思決定してくれる人を決める
- 5. 自分の遺産をどう処分するかを決める
- 6. その他〔具体的に： 〕
- 7. 特にない

問8 府中市では、認知症予防について啓発活動を実施していますが、参加したことがありますか、また今後参加したいですか。((1)、(2) それぞれ1つに〇)

	参加したことがある	現在参加している	知っているが参加したことがない	知らない	参加したくない
(1) 認知症サポーターささえ隊養成講座	1	2	3	4	5
(2) 認知症に関する講演会やシンポジウム	1	2	3	4	5

問9 認知症になっても、住み慣れた家で暮らし続けたいと思いますか。(1つに〇)

1. どうしても住み慣れた家で暮らし続けたい
2. できることならば住み慣れた家で暮らし続けたい
3. 適切な施設があれば入所したい
4. わからない

問10 家族が認知症になったら、地域の人の支援を望みますか。(1つに〇)

1. 地域の方にも知ってもらい、支援を受けたい
2. 親しい関係の方であれば、協力してもらいたい
3. 支援はしてもらいたが、あまり知られたくない
4. 誰にも知られたくない
5. わからない

問11 認知症になっても、住み慣れた地域で生活を送れるためにはどのような施策が必要であるとお考えですか。(いくつでも〇)

1. 家族の外出のための見守り支援
2. 認知症の方が喜んで通うことができる場所
3. 家族が疲れた時などに、緊急でも介護を代わってくれる人や施設
4. 介護者同士が気軽に話すことができ、情報交換ができる場所
5. 認知症の方の話し相手や散歩の付き添い等の見守り支援
6. 医師の往診による診断・治療
7. 地域での認知症に対する正しい理解を深め、支援者を増やすこと
8. 認知症支援ボランティアの育成
9. 徘徊高齢者SOSネットワークの構築
10. 認知症の方と家族に役立つ地域資源情報マップ
11. もの忘れ相談医や認知症専門医療機関情報の周知
12. その他〔具体的に： 〕

問 12 あなたは、これから認知症についてどのようなことを知りたいですか。
病気や予防のことなど、なんでもけっこうです。自由に書いてください。

例) 認知症予防の情報がどこに行けば得られるのかを知りたい。

ここから、認知症の方の介護に対するご経験をおたずねします

問 13 あなたの身の周り（知人やそのご家族も含め）認知症の方がいらっしゃいますか。
また、いらっしゃいましたか。（1つに○）

1. いる（いた） 2. いない

問 14 あなたは介護（遠距離介護を含む）をしていますか。またしていましたか。
（1つに○）

1. 介護している 2. 介護を終えた 3. 介護していない →問 30へ

問 14-1 問 14で「1. 介護している」、「2. 介護を終えた」方におたずねします。
それはどなたですか。（いくつでも○、もっともよくお世話をした方に◎）

- | | | |
|----------|------------|----------------------|
| 1. 実の祖父母 | 4. 配偶者の祖父母 | 7. 子ども |
| 2. 実の父母 | 5. 配偶者の父母 | 8. その他 |
| 3. 配偶者 | 6. 兄弟姉妹 | 〔その他： 〕 |

問 15 あなたが最もよくお世話をしている(していた)ご家族のことをおたずねします。
その方は、医師から「認知症」と診断を受けていましたか。(1つに〇)

1. 診断を受けていた →問 16 へ
2. 診断を受けていない(いなかった) →問 30 へ

認知症の介護の経験のある方へ、その内容をおたずねします

※認知症のご家族の介護経験のない方は問 30 にお進みください。

※該当する「ご本人」と、介護者であるあなたのことをおたずねします。

認知症の方が複数いる場合は、最も最近介護をされた方について、現在複数の方の介護をしている場合は、最もよくお世話をしている方についてご回答ください。

※介護を終えられた方は、この10年間くらいのご経験について、お答えください。

<該当する「ご本人」についておたずねします>

問16 ご本人からみたあなたの関係は次のどれですか。(1つに〇)

- | | |
|------------|--|
| 1. 配偶者 | 5. 孫 |
| 2. 子ども | 6. 甥・姪 |
| 3. 子どもの配偶者 | 7. その他 |
| 4. 兄弟姉妹 | 〔具体的に： 〕 |

問17 ご本人はいまどここちらでお過ごしですか。

- | | |
|--------------|--|
| 1. 自宅 | 6. 有料老人ホーム |
| 2. グループホーム | 7. サービス付き高齢者向け住宅 |
| 3. 病院 | 8. その他〔具体的に： 〕 |
| 4. 特別養護老人ホーム | 9. 介護を終えた・看取った |
| 5. 老人保健施設 | |

問18 ご本人の家族が、認知症ではないかときづいた、あるいは不安に思うきっかけとなったのは、どのようなことでしたか。(いくつでも○)

1. 同じことを何度も言ったり、聞いたりするようになった
2. 置き忘れ、しまい忘れが多くなった
3. 物事への興味や関心が失われた
4. 家事が以前のようにできなくなった
5. 道具や電化製品の扱いが分からなくなった
6. お金や物が盗まれたと言うようになった
7. 物の名前が出てこなくなった
8. ささいなことで怒りっぽくなった
9. 言葉の意味が分からず、会話がうまくできなくなった
10. 計算の間違いが多くなった
11. 慣れた道で迷うようになった
12. 人に会うのを避けるようになった
13. 仕事上のミスが多くなった
14. その他〔 〕

問19 最初に変化に気づいたとき、家族、知人以外で最初に相談（または受診）をした先はどちらですか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|---|
| 1. かかりつけ医 | 7. 地域包括支援センター |
| 2. ケアマネジャー | (以前の在宅介護支援センター含む) |
| 3. ヘルパーや施設職員 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 4. ものわすれ外来 | 9. 家族会などのボランティア団体 |
| 5. ものわすれ外来以外の専門医療機関 | 10. その他 |
| 6. 市役所・市の相談 | 〔具体的に： 〕 |

問20 いつごろ相談（受診）をしましたか。

その後、認知症であると診断されたのはいつ頃ですか。(数字を記入)

【初めて診察を受けたのは】 平成 _____ 年頃

【「認知症」の診断を受けたのは】 平成 _____ 年頃

└─▶初めて診断を受けた時のご本人の年齢は 歳

問21 診断を受けるまでに困ったことはどのようなことですか。(いくつでも○)

1. かかりつけ医の理解が得られなかった
2. ケアマネジャーや介護事業者の協力が得られなかった
3. 診断してくれる医療機関をみつけるのが難しかった
4. 本人が受診を嫌がった
5. 本人に受診してもらうための家族の負担が大きかった
6. 他の家族・親戚が受診を嫌がった
7. その他〔具体的に： 〕

問22 診断後あればよいと思った支援はどのようなことでしたか。(いくつでも○)

1. 介護保険、介護サービスの利用方法に関する情報やアドバイス
2. 認知症の医療に関する情報やアドバイス
3. 生活や介護の方法に関するアドバイス
4. 近隣の介護者会や家族会などの情報
5. 経済的な負担に対する助言
6. 介護者の仕事や家庭生活に対する助言
7. 見守りネットワーク等の地域の情報の提供
8. 成年後見制度などの権利擁護の利用の仕方
9. その他〔具体的に： 〕

介護を終えられた方は問27にお進みください

問23 現在介護をしている方におたずねします。

あなたはどのように介護にかかわっていますか。(1つに○)

1. 主に自分が介護をしている (主介護者)
2. 主に他の家族が介護をしている (副介護者)

問24 ご本人は介護保険サービスを利用していますか。

1. 利用している
2. 利用していない

問24-1 どのようなサービスを利用していますか。(いくつでも○)

1. 訪問介護、介護などの訪問系サービス
2. デイサービス等の通所系サービス
3. ショートステイ
4. 福祉用具の利用や住宅改修
5. グループホームや有料老人ホーム等の居住系サービス
6. 特別養護老人ホーム等の施設系サービス
7. その他〔具体的に： 〕

問25 介護保険サービス以外で利用しているサービスはつぎのどれですか。
(いくつでも○)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 自立支援・医療ショートステイ | 7. 民間の食事宅配サービス |
| 2. 入浴サービス | 8. 民間の有償家事援助サービス |
| 3. 日常生活用具給付サービス | 9. 民間の見守り支援サービス |
| 4. はいかい高齢者探索サービス | 10. 社協の有償在宅福祉サービス事業 |
| 5. 訪問理髪サービス | 11. 地域福祉権利擁護事業 |
| 6. ハンデキャプサービス | 12. その他〔具体的に： 〕 |

問26 あて名のご本人には現在つぎのような症状がどの程度ありますか。
(それぞれ1つずつ○)

	ない	ときどき ある	よくある
(1) 物を盗られたなどと被害的になること	1	2	3
(2) 事実でないことを事実であるように話すこと	1	2	3
(3) 実際にはないものが見えたり聞こえたりすること	1	2	3
(4) 一人で外に出たがり目が離せないこと	1	2	3
(5) 夜間不眠、昼夜逆転があること	1	2	3
(6) 助言や介護に抵抗すること	1	2	3
(7) 周囲の人に暴力をふるうこと	1	2	3

〔認知症介護の経験のある方全員におたずねします〕

問27 介護期間を通して、介護者であるあなたが最も大変である(だった)のはどのようなことですか。(○はいくつでも)

1. 認知症に対する社会全体の理解が不足していること
2. 認知症の人に対する介護の仕方がわからないこと
3. 認知症の人が、利用できるサービスが少ないこと
4. 認知症の人とその家族を、地域で支えるしくみがないこと
5. 身近に、認知症に詳しい医療機関が少ないこと
6. 介護の身体的な負担が大きかったこと
7. ストレスや精神的な負担が大きかったこと
8. 家を留守にできず、仕事や社会的な活動が制限されたこと
9. 介護に要する経済的な負担が大きいこと
10. 認知症に対する介護関係者の理解が不足していること
11. その他〔具体的に： 〕

問28 これからの介護者の支援策としてあなたが必要だと思うのはつぎのうちどれですか。(〇はいくつでも)

1. 介護者に対する定期的な情報提供
2. 介護者が気軽に休息がとれる機会づくり
3. リフレッシュのための日帰り旅行などの機会提供
4. 電話や訪問による相談サービス
5. 本人や介護者が集まって話せる場づくり
6. 家族会や介護者の自助グループ
7. 在宅介護者への手当
8. 介護休業取得者のいる企業への支援制度
9. 介護者が仕事と介護の両立ができる支援制度、再就職支援施策
10. 介護者の経験を活かした介護問題への発言の場づくり
11. その他〔具体的に： 〕

問29 あなたは認知症介護のご経験を通して、現在、どのようなことをお考えですか。診断から治療、介護、看取りまでのことや、問題に感じていることや必要なこと。これからの見通しなど、どのようなことでも結構ですので自由に書いてください。

例) 同じ経験をしている地域の仲間をつくりたい、地域で見守りに参加したい

最後に、全員の方におたずねします
今後の府中市の認知症の施策についておたずねします

問30 府中市では、身近なところで介護の相談が受けられるよう、「地域包括支援センター」を設置しています。あなたは、地域包括支援センターをご存知ですか。(1つに○)

1. 利用したことがある 2. 名前を聞いたことがある 3. 知らない

問31 府中市の認知症対策でこれから必要なことはつぎのどれですか。(いくつでも○)

1. かかりつけ医から専門医療機関のスムーズな連携体制づくり
2. 医療と介護・行政との連携強化
3. 認知症を早期に発見し、予防活動や専門医療機関につなげる取組み
4. 医師の認知症対応力を上げる仕組み
5. 介護サービスにあたる専門職の質の向上
6. 見守りボランティアなど、在宅での生活を支える取組み
7. 認知症グループホームの整備
8. 徘徊や緊急時への対応
9. 家族の精神的な負担を緩和する取組み
10. 本人や家族が集まれるカフェのような場づくり
11. 家族を対象に、介護やコミュニケーション方法等の研修会の開催
12. 認知症の人が活動する場づくり、社会参加の支援
13. 認知症への正しい理解を広める取組み
14. 64歳以下で発症する若年性認知症患者への支援
15. 成年後見制度など、認知症の人の権利や財産を守る制度の充実
16. 虐待を防止する制度や取組みの充実
17. その他〔具体的に： 〕

問32 認知症や府中市の認知症施策について何でもご自由にお書きください。

グループインタビューにご参加していただける方のみ お答えください

※府中市では、市民の皆様の声を反映した計画を策定するため、平成 25 年 12 月頃にグループインタビューの実施を予定しております。ご参加いただける場合は、お手数ですが、下記にお名前、住所、連絡先（電話番号、FAX 番号）をご記入ください。日時・場所等詳細が決まりましたら、あらためてご連絡させていただきます。なお、参加者が多数の場合は、お断りさせていただく場合もございますので、予めご了承ください。

お 名 前	
住 所	
電話番号	
FAX 番号	

——ご協力ありがとうございました——